

問 飛騨神岡高等学校の取り組みについて

市内高校との連携支援は市政の大きな柱の一つである



上ヶ吹 豊孝 議員

飛騨神岡高校は毎年大きく定員割れをしている。入学者を増やし、活気あふれる高校にするため行政の力が不可欠。①飛騨神岡高校の支援は。②学生寮の運営について。③入学生徒募集について市

との連携は。

◆ 都竹市長

◆ 谷尻企画部長

① 飛騨神岡高校の取り組みでは、全国的に知られたロボット部には色々な面で支援を行っている。一般的には、県立高校であるので、県が予算化して経費を支出するのが当然であるが、飛騨神岡高校、吉城高校は「飛騨市の学校」と考えこれからの

問 コロナ禍のフレイル対策について

答 保健師と市内医療機関の専門職と連携を

コロナ禍の中で高齢者フレイルが進んでいるのではないかと心配である。フレイル進行で介護施設入所者が増え、介護施設崩壊も心配である。①高齢者フレイル対策の取り組みについて。②語らいの場所（井戸端会議）の設置。③フレイル対策の強化について。

◆ 藤井市民福祉部長

① 「お元気チェックリスト」でフレイルハイリスク者として把握し、保健師が予防のため、日常生活での意識付けを強める取組をしている。また、健康体操動画をケーブルテレビ、ユーチューブで

流し、自粛生活でも出来る取組をしている。

も、連携・支援する。

② 飛騨神岡校学生寮は、土日を閉寮としている。

現在の所、週末の学生寮運営の必要性や入学希望者の支障になっていない今後週末の運営が必要と判断された場合は、積極的に検討する。

③ 生徒募集の支援は、市内高校支援に向けた施策の中でも重点項目に位置付け、県外や飛騨地域以外への学校PRについては、飛騨神岡高校の魅力を伝える生徒募集につなげていく。

② 高齢者のフレイル予防には、社会参加や人との交流が重要。高齢者が集まる場を「通いの場」と捉え、市内に300を超える場をリスト化し、体操教室、高齢者サロン、軽スポーツや趣味等の活動を行っている。

③ フレイル対策は、保健師の指導のみならず、栄養摂取指導、口腔衛生指導や運動管理等様々な知識を伝えるため、医療専門職の連携も必要としている。

問 川西・船津地区の消雪装置の追加について

答 地元の意向を聞き優先順位を決める



前川 文博 議員

高齢化が進み、人口減少も歯止めがかからない。それに伴い空き家が増え、さらには解体した空き地

が神岡の市街地には多くなってきた。両隣と向かいが空き家、又は空き地の場所もある。そこに住んで見える方は、高齢の一人暮らし。でも、高齢者世帯だけの町内では、空き家や空き地などの除雪作業まで手が回らなく、

問 市営バス・山之村線のデマンド運行拡充を

答 ミーティングポイントを追加し乗降場所を確保する

① 山之村線のバス停から自宅まで100m、両手に杖をもって20分歩く。雨が降っても傘をさせない。転んで怪我をしても携帯の電波も入らない。雪が降る季節は非常に危

険。ここはフリー乗降区間である。デマンド運行で対応を。② 吉田精米所へ流葉間の本数が半減した。デマンド運行で対応できないか。

◆ 泉原総務部長

問 夢館の料金設定は面積に応じているのか

答 安価な料金設定が必要・早急に見直す

① 市内の公共施設使用料は、面積に応じた金額のはず。夢館は大きさが違うのにどの部屋も同じ

金額。② 冷暖房料金は使用料の30%に統一されていない。100%もあれば50%もある。

自分の家の前も一人が入りできる分を除雪するのがやつの状態。

◆ 森基盤整備部長

既存の井戸で1km程の延伸が可能な水量がある。独居高齢者や空き家の状況、流雪溝の整備状況などの現状を踏まえ優先する路線の選定をしていく。工事着手まで最低2年、工事期間も最低3年かかる見込み。工事費概算では1億6千万円。

① 中部運輸支局より、市公共交通会議で承認が得られれば変更可能との回答。7月の会議後から対応していく。② 流葉での接続には大幅なダイヤ改正が必要。利便性、効率性を両立した公共交通に向けていく。

◆ 泉原総務部長

① ② サイエンス関係の講義会場としての利用もある。しかし、地域の集会所としての利用も考え、冷暖房料金も含め見直しをする。

一般質問

問 行政のデジタル化による飛騨市の対応について

答 課題は大きな財源が必要で、デジタル弱者の対応



葛谷 寛徳 議員

新型コロナウイルス感染症対策で、行政のデジタル化が進んでいない実態が浮き彫りに。

① デジタル社会にお

問 今後のワクチン接種の方針について

答 集団接種ではなく、個別接種によって対応

① 飛騨市の今後のワクチン接種の方針は。

② 打ち手の確保等、特殊性や仕組みについて

◆ 都竹市長

① 7月末までに高齢者の2回接種は達成できる見込み。

64歳以下の接種順位は、基礎疾患を有する者及び社会福祉施設等の従事者・子供と直接接する機会が多い業種の従事者、身障者手帳1級・2級の

ける飛騨市の関わりは。

② 「デジタルトランスフォーメーション」推進計画が必要になるのでは。

◆ 都竹市長

① デジタル化を進めるためには、市が財政投資に耐えられるかどうかという事を見極めていく必要がある。計画的に所要

の財源を確保することが不可欠になる。

使いこなせない方、いわゆるデジタル弱者をサポートすることが必要になってくる。

② 市もデジタルトランスフォーメーションに対する考え方をまとめていく必要がある。

柔軟に新しいプラットフォームサービスを活用にチャレンジしていくという方針を示し、「軽やかなDX計画」をイメージしている。

医療機関から接種可能な枠数の連絡をもらうが、ここに来て、64歳以下のワクチンの入荷が明確に示されないという事態が発生。供給計画を県・国に強く要望している。



問 子どもたちの健やかな成長を願って

答 ヤングケアラーの実態把握に努め、関係機関で支援策を検討する



住田 清美 議員

ヤングケアラー…大人が担うような責任を引き受け、ケアが必要な家族の世話や家事をする18歳未満の子どものこと。全国調査では中学2年生

の5.7%が「世話をしている家族がいる」と回答。過度のケアで学校生活に支障がでないか。①実態把握について②支援体制について③「生理の貧困」対応について

◆ 都竹市長

◆ 藤井市民福祉部長

① 生活見守りの中で、日常的にケアを担ってい

問 森林整備と木材生産について

答 森林環境譲与税を活用し未整備森林解消に努めたい

「ウッドショック」が

きっかけで森林整備や木材生産に関心が高まると考えられる。森林整備の

今後の進め方、林道整備、それらを担う林業従事者の育成について問う。

① 森林環境譲与税を活用した未整備森林の解消について

② 木材生産に必要な林道整備について

③ 人材確保と育成につ

る可能性のある子ども2名を承知している。今後とも目を配っていく。

② 該当者2名について

は関係機関で継続的に支援している。特に「飛騨市地域生活安心支援センター」では24時間365日連絡対応できる体制を整えつつある。

③ 市内の低所得世帯、ワーキングプア的な厳しい経済状態にある世帯や個人の実態を把握し、支援を再検討する。

を基幹道路として、森林施業者が整備する作業道より搬出する方法が主流で、現時点では既設林道で十分対応できると考える。

③ 令和2年度から修学資金制度を創設したが、もう一段強化する必要性を感じており、令和4年度に検討する。



問 災害時における避難所の体制・適応力について

答 災害時の避難所には多くの市民が避難され、プライベート空間の確保は重要となる



小笠原 美保子 議員

女性の視点を取り入れて、男女が共同して行う避難所の開設や運営の在り方などの対策が必要では。

①避難所でのプライバシー確保について。女性や子育て家庭等に配慮が求められる。②女性用品や妊産婦・乳幼児用品の備蓄について。③女性

問 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種と差別について

答 状況に応じて臨機応変に取り組む必要がある

①ワクチン接種の今後のスケジュールについて。②ワクチンの有効性や安全性への見解は。③新型コロナウイルス感染症への差別防止について。④不当な差別や偏見をなくするため新たな条例の制定が必要では。

職員や女性消防団の配置について。女性や子供・高齢者が相談しやすい環境が必要では。④女性や子供の安全について。犯罪を起こさせない環境を作るための取り組みは。

◆坂田危機管理監
①全体に対して家族を基準単位とし段ボールによる間仕切りを計画。発災直後の対応として女性の更衣・授乳・洗濯物干場等として室内用テントを配置している。②女性

◆藤井市民福祉部長
①7月末には高齢者の接種が完了する見込み。②国が専門家の知見や研究機関での分析を踏まえて発表される内容を前提とし市民の皆様情報提供等を行っている。③接種履歴を条件としたサー

用品は防災備蓄コンテナ等に分散配置。妊産婦は基本的に福祉避難所に避難。乳幼児用品は液体ミルク、キューブ状固形ミルク、使い捨て哺乳ボトルをハートピア及び各振興事務所に配置。紙おむつは幼児用・児童用を分散して備蓄している。③

市の女性職員は指定避難所に数名ずつ防災当番として配置。女性防災士に活動して頂くよう今後協議する。④避難所運営には女性防災士中心に女性にも参加してもらう。女性警察官に巡回や相談に応じて頂くよう調整を進める。

ビス利用等については差別の対象になりうる。国の動向をよく見極めつつ市としても意見を国や県へ伝えていきたい。④市では「みんなにやさしいまちづくり宣言」を発出し取り組んできた。現時点ではこうした宣言などの手法でより広く市民に周知していきたい。

問 山之村をいつまでも持続可能な天空の里に！まちなか観光と飛騨古川まつり会館について

答 山之村はペット連れのウォーキングに最適。観光協会との連携で誘客と入館者拡大を



野村 勝憲 議員

春に多治見のロケツリズムを活用した地域振興や稼ぐ観光都市を目指す恵那のDMO、SDGs 未来都市選定の南砺市他6自治体訪問し地域づくり等を学ぶ。

問 役所の組織は身の又合ったものにし、指定管理施設の今後のあり方を問う

答 今後課の数は増やさず、効果的に政策遂行。指定管理施設の統廃合は慎重に進める

毎年430人の人口減少で労働供給力不足と消費需要不足になり市の経済は疲弊。8部20課だった市の組織は都竹市政5年で9部29課。①組織は

問 「12月4日休んで外出していない」の市長答弁と味処古川の政治団体使用について

答 12月4日終日江崎氏と市内回り、夜下呂へ11月30日の会合は自民党古川支部が負担

①3月議会での12月4日(金)市長は休んで外出していないを改めて問う。②味処古川を政治団体使用に疑問の声と使用料は？

川で今一度まちなかに賑わいを。③まつり会館改修に約2億円。しかし昨年の入館料は300万円で過去最低。入館料を500円にし入館者増へ。

◆沖畑教育長
◆畑上商工観光部長

①広葉樹が広がり景色も良く約1・2kmをペットを連れたウォーキングには最適。ドッグランも合わせて検討し、山之村牧場と調整。②メディア、観光関係者の意見を参考に検討。③観光協会と連携し、館内のイベント企画等で入館者拡大する。

なぜ？④指定管理施設46の維持は困難で売却も含め統廃合の時では。

◆都竹市長
◆泉原総務部長

①課の総数は変えないで対応。②県からの職員引き上げ要請により③過去3年の収支損失額で決定。④観光施設は民間譲渡も検討する。

◆都竹市長
◆終日江崎禎英さんと企業や団体回りし、夜布古川に4千円の支払い。

一般質問

問 地域・コミュニティの支援について

答 地域組織からの各種相談を受けるなど、個々に対応をしている



徳島 純次 議員

行政区のない地域の解消は。③町内会への支援は。

◆ 泉原総務部長

地域の担い手不足、相互扶助や人との繋がりの希薄化で地域は弱体化しているがどのように支援するか。①補助事業の活用が難しいコミュニティに対する支援は。②

問 指定福祉避難所の公示と利用者の限定について

答 市民福祉部と調整し、準備ができ次第、公示を行い、市ホームページに掲示する

災害時に高齢者、障がい者、乳幼児や、その他の特に配慮を要する人びとが、安心して避難生活が出来る体制が整っている福祉避難所に避難しますが、市の福祉避難所は。

①飛騨市の福祉避難所の公示方法の改善について。②指定福祉避難所の受付対象者を限定する制度の活用について。

◆ 坂田危機管理監

①令和3年5月に災害対策基本法施行規則が改正され、福祉避難所は「指定福祉避難所」として公示することになったので、市民福祉部と調整し、準備ができ次第、公示を行い、市のホームページ等も修正を行う。指定福祉避難所に指定すると一般避難者が避難できなくなる。コロナ禍において、避難所の避難可能人員数が

診しているが、再設立は、住民感情的にもハードルが高く、なかなか前に進まないのが実情である。その他の行政区に属さない町内会についても、参加を働きかけているが進展がない。

③組織への不参加という事象は今に始まったことではなく、元来、コミュニティとはこうした問題を内包する組織であり、必ず一定数は参加されない方が存在するものであり、そうした方々へは粘り強く参加を促す必要があると認識している。

減少している中、市内の福祉施設の状態を踏まえ、市民福祉部とも要配慮者の避難について協議を行い、指定福祉避難所の公示について検討を進める。②対象者をあらかじめ限定しようとしている施設は、飛騨吉城特別支援学校であり、調整中のものに「なかよしキッズ」がある。当面は、既存の施設、協定済みの各福祉施設などを活用することが現実的であると考える。

問 住宅リフォーム補助金について

答 周知期間は一か月程度が必要と考えており、後期募集より公開抽選とする



井端 浩二 議員

今年度リフォーム補助金6千万円を4月の第1期で131件、約4150万円の支出になり、短期間で終了。7月に予定している第2期約1850万円の補助金について質問をする。①4月の受付周知は短かったが、もっと前から周知で

問 商工団体等による独自対策の支援について

答 商工団体等それぞれの実情に合わせた取り組みをして頂くことで、市ができない部分を補完してもらいたい

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会ですらされた経済対策について質問をする。①プレミアム食タクチケット券が5月末日で終了し、その効果は。②商工団体等による独自対策の支援をどう進めていくのか。③今後、

①3月に2万5千冊を完売し、流通金額1億7千5百万円となり、参加加盟店1店舗あたり売上は飲食店69万円、酒小売店176万円、タ

度の期間が必要と考える。②後期募集より公開抽選で決定したい。また、抽選に漏れても急がない工事であれば、次回も申請できる。③補助率は前期募集と同じにしたい。しかし、制度の見直しは必要であり、今後も関連業界の方や市民の意見を聞きながら効果的な制度となるよう見直して行きたい。④有利な「過疎対策事業債」を財源にする対象事業は他にもいくつかあり、財源確保が課題であり、大変厳しい状況にある。

クシーが70万円となり飲食はもとより、酒小売、タクシー業にも広く効果があつた。②地域の事情に精通した商工団体等から提案を頂き、団体ごとにそれぞれの地域にあつた取り組みをしてもらいたい。③今後の経済対策は、秋以降を見据えながらコロナ禍の影響がどのようなかを見極めつつ検討して行きたい。

問 広葉樹のまちづくり、現業の方々との連携など市の役割を問う

答 この事業は川上から川下の方々が共同して産業化し、市は伴走するプラットフォーム



籠山 恵美子 議員

① 森林面積の7割が広葉樹という地の利を活かした産業を興していく事業はだいじである。

山を守り、海を守り、市民を災害から守り同時

問 その後の市のコロナ対策について

答 PCR検査の自己負担は当面このまま。市はワクチン接種を推進するが強制ではない

① ワクチン接種の任意性を明確にし、PCR検査は料金を値下げして

もっと普及を。

② 保育士のワクチン接種を早めてクラスターの

問 水道料金の値上げを辞めて、市民のくらしを守る行政を

答 安心安全な水を提供するのが公営企業法の公共の福祉ととらえている

① 飛騨市は令和4年4月、令和7年にそれぞれ20%の水道料金値上げが予定されている。

高齢者と低所得者には配慮しているが、1人親家庭、一般家庭も負担はたいへんなもの。なんと

デルが実現し高付加価値化し、利益を生む方法を

関係者とともに見つけたのが市の役割。これから事業は、飛騨地域内の

川上から川下までの事業者16社と市で組織し、それぞれが受益者となって経済循環につなげている。

② たしかに体制面の脆弱性を認識している。この課題に対応するため後継者育成・確保への支援策を検討しながら、広葉

樹のまちづくりを支えるプレイヤーに市はしっかりと伴走していく。

体は強制ではなく、その旨を広報などで周知を図っている。

② 市は保育関連従事者について、基礎疾患を有する方の次に優先的に接種を行う。

か値上げをやめるべきだ。

◆ 都竹市長

① 安定的な水道運営のため、やむを得ず決断したなるべく値上げを抑えるよう工夫を重ねて制度設計を行ったのでご理解を。

問 都市計画マスタープラン（都市計画に関する基本的な方針）から

答 道路など開発のビジョンは継続しつつ、都市機能維持を基本コンセプトとして見直しを検討



水上 雅廣 議員

① 大学建設が予定されている宮城町地区の土地利用計画や道路整備の考え。② 整備を検討してい

問 ウッドショックへの対応について

答 先行き見通しにくい状況にあり、市内関連事業者へ聞き取りを継続し、状況を注視する

① 市の事業に対する影響はないか。② これを一つの機として、森林環境

譲与税を活用し森林整備の推進を。

問 振興事務所の役割について

答 まちづくり活動などは各振興事務所が主体的にやっていくのが最も望ましい

河合・宮川両振興事務所は次長職が所長兼務となり、一部の担当者は2事務所兼務となっている。① 振興事務所の機能をどうとらえているか。② 職

員の配置をどうするのか。

◆ 都竹市長

住宅移転による人口流出懸念、財政負担への影響大。維持を中心に利便性・住環境向上を図る。

③ 大無雁、岸奥間の冠水・狭小・急カーブ区間の対策については、河合橋と関連しており適切な時期に県と協議する。大無雁トンネル構想は種蔵打保パイパス完成のめど立てば次の将来構想として考える。

② 森林整備を担う人材の育成・確保に新たな支援策を検討する。作業路網の整備や獣害被害木への対応は重要課題ととらえ民有林整備事業予算の確保に努める。

たしていく。② 課長職が不足する中、やむなく所長が次長兼務となったが、次長職自体を廃止したものでなく、担当職員を増やし定数を確保。急遽生じた欠員の補充は、年度途中の採用を目指し現在中途採用職員を募集中。

一般質問

問 地域医療(高山赤十字・久美愛厚生病院)の取り組みについて

答 飛騨地域においても県と3市1村で必要な医療提供体制の確保に支援をしている



谷口 敬信 議員

は。④「飛騨地域医療支援プロジェクト」の今後の取り組みは。

◆ 藤井市民福祉部長

医療の充実に向けての3市1村の各自治体と、救急指定病院の両病院との関係について。①飛騨市民の両病院の利用頻度・人数は。②各自治体と両病院との協力協定は。③新型コロナウイルスの感染した重篤者への対応

①昨年度の飛騨市民利用実績としては、両病院で外来39,508人、入院25,513人、救急輸送650人。市民利用の規模感としては高山赤十字病院で1割、久美愛厚生病院で2割となっている。

②高山市が中心となっ

問 住宅リフォーム補助金制度について

答 市内経済対策として目的に沿った適正な事業であると判断している

工事費が100万円以下で1/5(上限額20万円)100万円超

で1/3(上限額50万円)となっているが、補助金制度の問題点について。

①補助金の適正性は。②所得制限等の必要性は。

③事業費の精査は適正か。

④施工業者の要件を緩和

できないか⑤7月(2回目)受付方法は。

◆ 森基盤整備部長

①100万円超は補助金が高く、自己負担が抑えられる制度設計になっている。

②市内経済の活性化を目的としているので、所得制限等は考えていない。

て3市1村医療部課長会議という連帯協議の場を設けており、補助事業として救命救急医療の運営費、医師確保の支援をしている。

③人工心肺装置エクモは、飛騨地域の病院では保有していないが、ドクターヘリで岐阜・富山の大病院へ搬送することで対応している。

④2市1村による官民共同で行った医療支援プロジェクトの趣旨に相当する動きは、現段階ではこの緊急メッセージを受けた一人ひとりの行動に尽きると思っています。

③建築士の資格を持つ市職員が精査しており適正な処理を行っている。

④市内の事業者の仕事を得ていただく事が何よりも重要であることから市外の施工業者に対象を広げる考えはない。

⑤公正性の観点から、これまでの先着順方式を改め、公開抽選方式に変更する。

問 ICT支援員が市内の学校に一人では心許ないが、増やせないか

答 4校に一人は必要。適任者の確保に向けて努力している



高原 邦子 議員

担になっていないか。ITリテラシーの格差対応は。③ICT導入で教師の事務作業量は軽減されたのか。④機器の管理メンテナンスはどのように。

管内視察でタブレットを使用した授業を参観して、ICT教育の現場について質問する。①機器起動等に時間をとられ、カリキュラムの習熟に支障はないのか。②教員によつて危機への対応能力に違いが、教師への負

⑤健康面が心配であるが、眼への影響は。

◆ 沖畑教育長

①習熟度チェックはICTの授業参観やICT支援員の情報を「課内ミーティング」ICT通信」で共有し努めている。

問 過去の付帯決議も考慮し、税収増のために不要な市有地の売却を

答 積極的に処分していきたい

固定資産税とは資産に掛けられるもの、その滞納・不納欠損処分を過つと納税のインセンティブが損なわれる。徴税業務への思いはどこにあるのかを問う。①滞納から不納欠損処分はどのように。

②条例等には納税者の経済事情も考慮できる項目

もあるが、実際はどのようなか。③市長裁量の項目もあるがどのような指標があるのか。④国の税制改正における飛騨市の固定資産税へのスタンスは。

◆ 泉原総務部長

①督促状↓文書・電話・臨戸による催告。差押え・換価↓執行停止・

②苦手意識を持つ者もいるが、研修会や学校訪問での授業の交流や実践の自らの積み重ねで克服している。

③表簿類が市内統一されデジタルデータによって引き継ぎや情報共有の面で負担軽減になっている。

④教育委員会が主体となり管理。更新や不都合は外部業者が担当。

⑤ブルーライトカットや目の体操は効果なし。長時間使用しないという自覚が必要。保健だよりで啓発していく。

不納欠損処分。

②柔軟に実情に合った対応をしている。

③市長裁量は極めて行使できる幅は狭い。

④固定資産税は市町村が応益原則に基づき課税する基幹税であり安定的確保を図るためにも、税制の根幹を揺るがす見直しには反対し、今後も当然維持していくように要望していく。